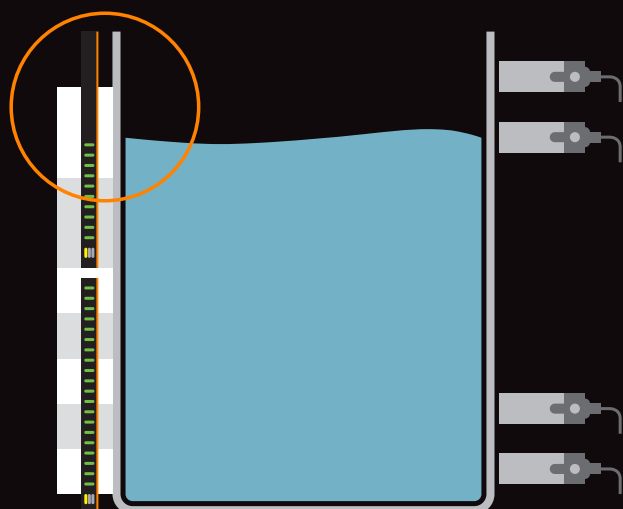




# 薬液供給システムのデジタル化

安全性の強化によりダウンタイムを  
最小限に抑えCDSのパフォーマンスを向上

傾向を分析することで、正常なプロセス値を追跡し、警告値を決定します。これにより致命的な故障が発生する前に予防的なメンテナンスを開始することができ、生産における計画外のダウンタイムを最小限に抑えることができます。

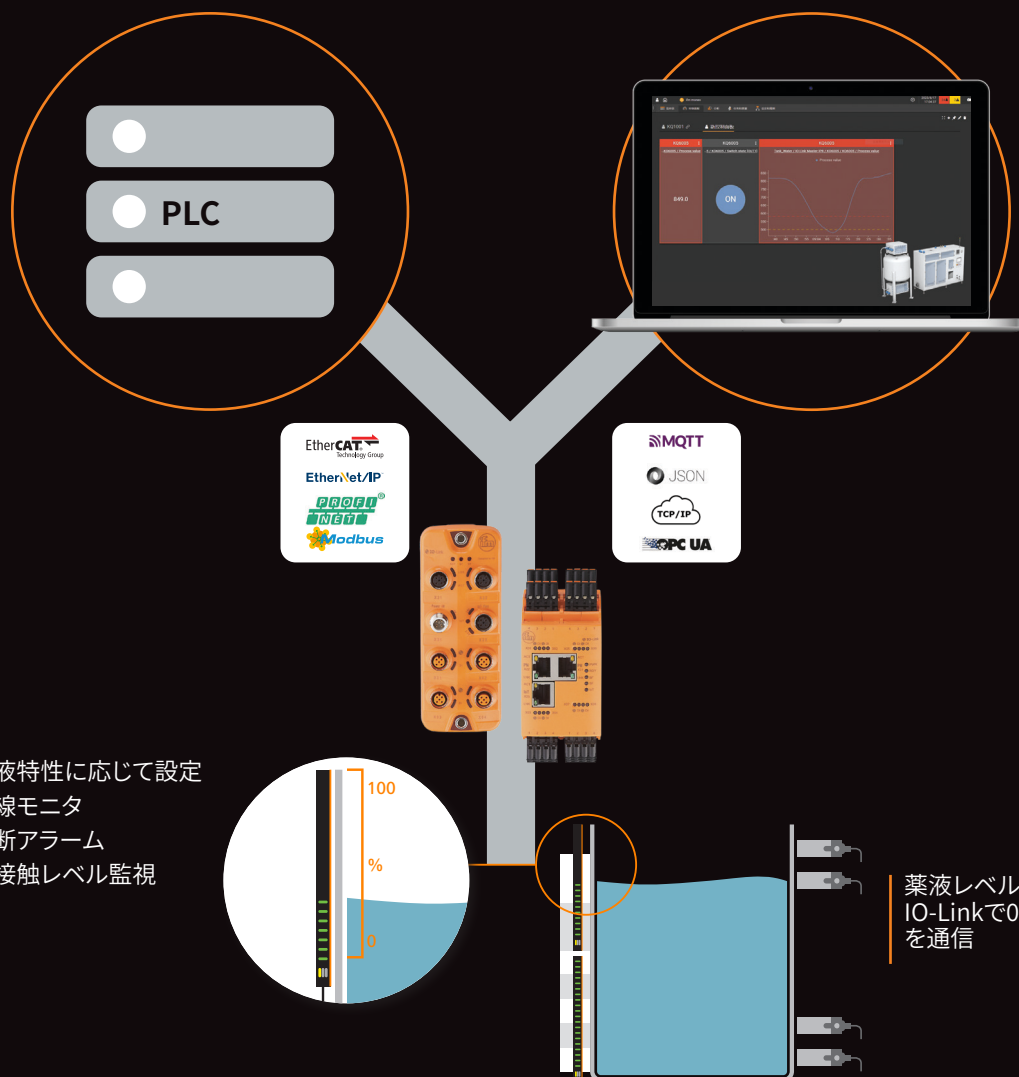


## こんな問題ありませんか？

- 一定期間使用すると、薬液がレベルに達してもセンサが切り替わりません。どうすれば解決しますか？
- タンクや配管に堆積物が付着しているとセンサのスイッチがオンのままになりますが、どうすれば解決しますか？
- センサの設定が不適切なため、スイッチング動作に異常が発生します。どうすれば解決しますか？



## ソリューション



- 薬液特性に応じて設定
- 断線モニタ
- 診断アラーム
- 非接触レベル監視

薬液レベルを視覚的に表示  
IO-Linkで0~100%のレベル  
を通信

詳細はこちら



IO-Link



近接センサ  
KQ10シリーズ



近接センサ  
KI60シリーズ

## 解決策とメリット



### センサの自己診断で 生産の効率化

センサの状態監視によりセンサ自体  
の故障を即時通知し生産ロスを削減



### 泡や堆積物による 誤検知なし

独自の検出方法により、タンク内の  
薬液レベルを正しく検知しオーバ  
ーフローや漏れを防止